

個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	環境保健センター		所在地	岡山市南区内尾739-1		
敷地面積	17,411.04 m ²		棟数	9 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	5,824.01 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	県民の健康の保持増進及び生活環境の保全に資するため、環境保全及び保健衛生に関する調査研究、試験検査、研修指導、情報の提供等を総合的に実施する。					
【想定される自然災害】						
予想震度 6弱 津波 0.01m～0.3m未満 浸水 0.01m～0.5m未満						
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60% 容積率200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(A重油)	燃料(灯油)	
	1,417,944 kwh	363 m ³	6,185 m ³	14,460 ℓ	27,700 ℓ	
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし					

1 施設内建物の概況

名称	本館棟	機械棟	
築年(西暦)	1973年	1973年	
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 1階	
建築面積	1,937.37 m ²	315.00 m ²	
延床面積	4,740.69 m ²	315.00 m ²	
主要な用途 (室名等)	執務室 5室 研究室 18室 分析室 8室 会議室 2室	機械室 1室 電気室 1室	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 単独浄化槽	電力設備(受変電設備) 空調設備 消火設備	
利用状況	高	高	
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	適
	中性化 ※3	適	不適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根	屋根	

※1 耐震性有:耐震診断の結果I_s値≥0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜がある場合は不適 ※5 地盤沈下がある場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ設備等について、更新・修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	<ul style="list-style-type: none"> 空調設備、屋根、外壁等の改修及び設備の更新・修繕・改修を実施する。
機械棟	<ul style="list-style-type: none"> 屋根、外壁の改修及び中性化対策工事を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

本館棟では、空調設備、屋根、外壁等の改修のほか、設備の更新・修繕・改修を実施する。
機械棟では、屋根、外壁の改修及び中性化対策工事を実施する。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の大規模改修		空調受変電設計	空調設備受変電設備 2		屋根、外壁、屋根樋改修等 1					
	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)				照明(LED)設備	合併浄化槽、給排水設備、排煙ファン、消防設備、非常用発電設備					
機械棟	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)			空調設備受変電設備		屋根、外壁 消火ポンプ 再アルカリ化					

4. 概算費用

総額4億円(設備更新等)